科目区分：健康・スポーツ科学科目

授業科目名	スポーツ演習［サッカー］					学期	曜日	校時
英語名	Sport and Exercise					前期	火曜日	３校時
担当教官名	畑　孝幸	単位数	１単位	必修選択	必修	後期	火曜日	３校時

授業のねらい・内容・方法

高いＱＯＬ（生活の質）を生涯にわたって築き保っていけるよう、さまざまなスポーツ、ジョギングやダンスによる有酸素運動、リラクセーションに関する運動などを教材として教養教育を行う。身体運動が生活習慣病予防をはじめとして健康の保持増進に役立つことを理解するだけでなく、運動の実践を通じて文化、教育、政治、経済等の社会の出来事に興味をもち、今後も関わりをもち続けられるよう、自立的な能力を育成することが目的である。

テキスト、教材等

適宜資料を配布する。

対象学生	成績評価の方法	教官研究室
１年の各指定クラス（健康･スポーツ科学履修要領を参照）	主要な評価の対象となるのは、計画表、技能の向上度、試験、その他の４点である。	

授業計画

サッカーを通して身体運動に関する自立的な能力を開発することを目的とする。サッカーの知識・理論を学習し、技術・戦術を実践的に習得するが、そのための思考力と方法的能力を養成することがねらいである。授業は男女共習のグループ学習の形態で行い、グループごとに学習内容を「計画」し「実践」する。その後「ふりかえり」を行い、グループ内での課題の発見とその解決について検討する。受講者にはグループや自己に対する理性的な評価・批判と主体的な態度・意欲が求められる。授業の予定は以下のとおり。

１．オリエンテーション、軽度の運動（１回）
２．グルーピング、授業展開方法の説明（２回）
３．グループ学習（準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり）（３～１４回）
４．総合実践（１５回）

（予習・復習に関する指示）
毎回作成される計画表は、授業後に提出し、評価終了後、次回の立案者に渡される。

（オフィスアワー）
質問受付時間：予め相談して決定　　場所：教官研究室